

地域別総合防災研修 平成30年度 長野県会場

【各講義の内容と学習目標】

日程	時間	単元	講師	手法	単元の概要	学習目標
11月8日 (木)	1限目 9:30~11:00	災害法体系・防災計画	井上 泰輔 (内閣府 総括担当)	座	(災害法体系) 防災活動の前提となる法律の基本的な知識を学ぶ。	・ 防災活動に関連する法令の概要を説明できる。
	松田 慧吾 (内閣府 防災計画担当)		(防災計画) 防災活動の前提となる防災計画の基本的な知識を学ぶ。		・ 防災計画 (BCPと受援体制を含む) の概要について説明できる。	
	2限目 11:15~12:15	自助・共助の取り組み促進	長田 暁格 (内閣府 普及啓発・連携担当)	座	(自助・共助) 住民等による自助・共助の取組の促進について、地区防災計画やボランティアなど様々な手法を学ぶ。	・ 自助、共助の取組み (ボランティアやNPOへの対応を含む) を説明できる。
	3限目 13:15~14:30	地域の災害特性	向井 利明 (長野地方気象台)	座	地域の災害特性、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。	・ 地域の災害特性と想定される被害の概要について説明できる。
4・5限目 14:45~17:30 (うち休憩15分)	災害対応過程と態度を学ぶ	元谷 豊 (㈱サイエンスクラフト)	演	実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを学ぶ。	・ 災害発生前後に、必要な行政の対応の流れを、具体的に説明できる。	
11月9日 (金)	1限目 9:30~10:45	防災行政概要	西中 隆 (内閣府 災害緊急事態対応担当)	座	(全体概要) 防災活動の全体像とその考え方、各活動の概要を学ぶ。	・ 防災活動の全体像と考え方、各活動の概要を説明できる。
	2限目 11:00~12:15	警報避難の枠組み	宮下 妙香 (矢田 貴宏研修員に変更) (内閣府 調査・企画担当)	座	避難勧告判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難勧告等に関するガイドライン」を中心に学ぶ。	・ 警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れについて説明できる。
	3限目 13:15~14:30	交通確保・物資物流 広域応援の枠組み	松永 正大 (元 全国物流ネットワーク協会)	座	災害時の交通確保と物資物流、広域応援対策の流れと、そのための事前対策について、事例とともに学ぶ。	・ 交通確保と物資物流の概要を説明できる。 ・ 広域応援の実施の流れについて説明できる。
	4限目 14:45~16:00	被災者支援の枠組み	堀田 朋寛 (内閣府 被災者行政担当) 木藤 陽介 (内閣府 地方・訓練担当)	座	被災者支援対策の基本となる災害救助法や被災者生活再建支援法、罹災証明書の交付の考え方とその適用基準・運用方法について学ぶ。	・ 災害救助法及び被災者生活再建支援法の概要を説明できる。
	5限目 16:15~17:30	全体討論・閉講	毛勝 敏樹 (人と防災未来センター)	演	研修全体を通じて学んだことを、地域の防災力向上にどう反映させるかを受講者自らふり振り返る。	・ 研修受講の目的を再認識する。 ・ 研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・ 研修を活かして次につなげることを認識する。